

化学生命科学研究所外部評価委員会報告

総評 「評点5」

伝統ある資源化学研究所を起点としてその理念を受け継ぎながらも、大学の組織改革の一つとして研究所の位置付けも大きく変化した状況にも応じ、化学と生命科学に跨る基礎サイエンスを対象とした水準高い研究所として、新たな体制を整え、順調に活動している。

当研究所の特色と存在意義は、世界トップレベルの独創的な学術成果の継続的な発信と、それに伴う競争的研究資金の獲得などであるが、それらは質・量共に極めて高い。

上記を支える研究者の組織・体制、若手への支援、人事・教員の流動性、外部資金の活用などの施策は、この数年で研究所独自に整備され、着実かつ合理的に実行されており、特に高く評価される。ただ、教員・研究者のダイバーシティについては、産側人材の登用や、女性・外国籍教員の採用と育成に、より明確な対策と積極的な努力が望まれる。

研究所長・執行部のリーダーシップと全教員のベクトル合わせた注力に敬意を表する。国際卓越研究大学を目指す東京工業大学に在って、当該領域で世界ランキング上位の基礎研究を推進している研究所として、実績と立ち位置を学内で訴求しながら、将来へのロードマップを戦略的に描き、一層発展されることを強く期待したい。

以下、各評価項目につき評点と、委員会での主な意見を記した。(なお事前指摘のうち、(1)社会実装への道筋 (2)教育へのエフォート率・寄与 (3)拠点ネットワーク事業の学術への波及 については、所長発表のなかで回答されたのでここでは触れない。)

① 研究所運営 「評点5」

研究所の組織体制と人事構成は、様々に工夫され、学内でも優位性をもって力強く推進されており、その実績とともに極めて高く評価される。教授1，准教授1，助教2の研究室体制は研究水準の維持に寄与している。

パッケージ人事については、新領域の即立ち上げへの賛意とともに、緊張感をもった選抜、終了時空席の徹底、移籍元への配慮などの意見があった。組織を支える資金源として、間接経費配分割合と運営交付金配分につき、他大学・機関での事例分析など進め、より説得力をもって当たられたい。

② 人材育成 「評点5」

学内改革後の教育活動への寄与を通して、卒業研究配属学部生の確保、また卓越大学院プログラムのコーディネートなどにより、博士学生数と就職先を広げている。若手の受賞・表彰数、学振特別研究員採択数の多さ、他大学・機関への研究人材の輩出も含め、高く評価される。人事の流動により、教員の若返りが保たれている点は特筆に値する。

教育へのエフォートまた博士プログラムへの参画による研究活動への影響の指摘について、現状ではむしろ良い波及であるとの説明があった。引き続き、正のサイクルを期待する。若手研究者の内部昇格は限られており、任期制の理念と合わせポジティブ/

ネガティブ両面から意見出た。産側人材の研究教育への採用やクロスアポイントメントによる雇用など、重要性が強く指摘された。ダイバーシティから不可避である女性教員・外国籍教員の取り込みは、所属の博士学生・ポスドクからの育成もあわせ、小手先にならず、改善の積み重ねが要望された。

③ 研究活動 「評点 5」

研究成果は Nature 姉妹誌、PNAS、Angew Chem、JACS などインパクトファクターの高い学術誌に継続的に掲載されており、引用頻度も高い。文部大臣表彰、関連学会での受賞も続いており、研究課題の独創性、新しい学術に向けた挑戦は学界で認識されている。競争的研究費の獲得では、大型の ERATO、CREST、さきがけ、NEDO、AMED プロ、および科研費・新学術、基 S、基 A などと顕著で、研究の水準と先導性を裏付けている。研究者一人当たりの研究論文数・研究費獲得額は高い位置にあり、研究者層の厚みを示している。世界トップ 10 を目指す研究大学としての学内での存在感を、機会あるごとにアピールされることを望む。

国際会議での基調・キーノート講演数の増加や海外発信の後押しが期待される。各研究領域での研究内容の相互理解はできているが、領域内・所内での共同研究や相補的な研究展開の実績について質問があった。

④ 対外活動 「評点 4」

5 附置研究所による共同研究拠点・アライアンスに加わり長年の活動により、教員当たりの負担大にも関わらず、わが国全体の研究力底上げに貢献している。国際学術交流、会議主催、留学生受け入れ、また一般向けのアウトリーチ活動は着実に実施されている。

国際化目指す全学での英語対応に加え、研究所事務としての取り組みも継続されたい。

⑤ 安全管理 「評点 4」

研究環境の整備は充分で、安全衛生対策またハラスメント対応など、工夫されまた適切に実行されている。実験系として重大事故発生ゼロは安全管理を裏付けている。

(以上)